

令和7年度

高梁市地域おこし協力隊 募集要項

「教育ハウスマスター」

「高梁市×教育」で活動しませんか？

地域と県立高校を繋ぎ、
生徒の学びと生活をサポートする

教育ハウスマスター

#地域×教育 #高校魅力化 #全国募集 #探求学習 #コーディネーター



◆ 岡山県高梁市について

高梁（たかはし）市は岡山県の中西部に位置し、美しい山々と清流に囲まれた自然豊かなまちです。市の中心部にある「備中松山城」は、日本で唯一現存する山城として知られ、雲海に浮かぶ幻想的な姿は「天空の山城」とも称されています。また、日本遺産「吹屋」や歴史ある町並みが残る「紺屋川美観地区」、国指定重要無形民俗文化財の「備中神楽」など、歴史と文化を大切にしています。

交通の面では、中心市街地にJR備中高梁駅があります。岡山駅から特急電車で約30分・各駅停車で約1時間で到着するため、都市部からもアクセスしやすいことが魅力です。

また、備中高梁駅には駅直結の図書館があります。書店やカフェも併設されており、仕事でもプライベートでも充実した時間を過ごすことができます。

高梁市は、地域資源を活かしたまちづくりに積極的に取り組んでいます。新しい挑戦を応援する風土があり、地域の人々と交流しながらのびのびと暮らせるまちです。

地域おこし協力隊として、このまちで挑戦したいあなたを応援します。

◆ 募集する背景

高梁市では、人口減少・少子高齢化が深刻な課題となっています。一方で、全国の25～39歳に対して行われた移住に関する意識調査（「人口移動効果を踏まえた自治体の福祉政策展開に関する調査」三菱総合研究所）によると、地方へ移住したくなる条件の3割以上は「子どもの教育環境が整っていること」となっており、魅力的な教育環境の整備が子育て世代のUJターン促進につながると考えられます。

そこで高梁市では「教育を核にした地方創生」として、高校の魅力向上と市外・県外からの入学者増加を目指し、高校魅力化・魅力発信事業に取り組んでおり、今後さらに充実させる方針です。

高梁市内には、小中学校の他に5つの高校（県立2校、市立2校、私立1校）があります。市内県立高校*では積極的に高校魅力化に取り組んでおり、中でも県立高梁城南高校は全国から生徒を募集しています。近年は、近隣県をはじめ中部・甲信越方面など遠方からの入学者もいます。これらの生徒は県立寮や学校近くの民間アパートで生活していますが、親元を離れても安心して学校生活を送るためには、暮らしと学びに伴走できる教育的視点を持った大人の存在が不可欠です。

そこで、遠方からの生徒が安心して生活できる環境を整え、地域とのつながりを深めるために「教育ハウスマスター」を地域おこし協力隊として募集します。教育ハウスマスターには生徒の生活サポートだけでなく、高梁の様々な地域や人と関わる体験のコーディネートもしていただきたいと考えています。生徒が地域への関心と愛着を持ち、卒業後も高梁市に定住・就業するきっかけを作ること、地域の活性化を図ることを目的としています。

* 高梁市内の県立高校について

<岡山県立高梁城南高校>

デザイン科・電気科・環境科学科の3つの科から構成される実業系のクリエイティブな高校です。各科の専門性を活かして、地域と連携した学びに積極的に取り組んでおり、全国から生徒を募集しています。

▼高梁城南高校のリアルがわかるInstagramはこちら
(地域おこし協力隊が学校と共に運用しています。)

<https://www.instagram.com/t.jonanfhj/>



<岡山県立高梁高校>

普通科・家政科から構成される高校です。主な進路は進学で、「Challenging ～一歩前へ～」の精神のもと、生徒たちは将来の夢に向かって日々挑戦しています。岡山県内全域から進学することができます。

▼高梁高校のリアルがわかるInstagramはこちら

<https://www.instagram.com/takahasi302/>



◆ 地域おこし協力隊としての3年間

「教育ハウスマスター」として、主に以下の内容に取り組んでもらいます。

- 県立寮生及び民間アパート入居生徒の教育と暮らしのサポート
- 県外・市外等から入学した生徒と地域をつなぐコーディネート活動
- 学校と地域をつなぐコーディネート業務への協力

○ 1年目：関係各所とのネットワークを構築し、活動基盤を確立する。

まずは、高梁市教育委員会のスタッフや先輩地域おこし協力隊と共に活動します。生徒の暮らしと地域での活動・学びに伴走する立場としてのイロハや、地域の方との協力体制の構築方法などを学びます。時には、学校の授業に参加することもあります。

同時に、学校や生徒との信頼関係も深め、教育ハウスマスターとしての活動をスタートします。

○ 2～3年目：学校・教育委員会・地域と協働し、自立した活動を行う。

生徒の暮らしのサポートに加え、生徒と地域、学校と地域とをつなぐコーディネート活動も行っていきます。高梁市の“教育を核とした地方創生”を推進し、高梁市独自の魅力ある教育環境を市内外にPRします。

また、地域おこし協力隊任期後の役割・仕事についても検討をはじめます。先輩隊員や協力隊コーディネーター、市の職員とも相談しながら、進めていきましょう。

◆ 任期後の姿

地域おこし協力隊の任期は最長3年です。任期中に実現したいビジョンが生まれた場合は、自ら起業することも可能です。

また、ご自身のスキルや資格、任期中の成果をもとに、学校と地域とを結ぶコーディネーターや学校支援業務、教職員や非常勤講師等への道も考えられます。

◆ 受け入れ体制

高梁市教育委員会や、学校、すでに高校魅力化に携わっている先輩協力隊員と協力・連携しながら業務を行っていただきます。

また、高梁市では、令和7年4月現在10名の協力隊員が活動しています。活動テーマは隊員それぞれ異なり、「介護福祉DX」「高校の魅力発信」「防災」など様々です。それぞれのテーマに添った活動を中心に、協力隊員同士で協力して行うチームとしての活動などもあります。チーム活動を行うことにより、隊員としての見識を深め、広く地域活性化に貢献するだけでなく、隊員としての活動の幅を広げることができます。

各種活動には、地域おこし協力隊コーディネーターが伴走します。日々の活動内容の相談や研修、協力隊員同士の情報交換の場づくりなどを行っており、協力隊員が孤立しない仕組みを整えています。



▲高校魅力化関係スタッフと先輩隊員



▲協力隊コーディネーターと市職員

1. 募集内容及び活動地域

高梁市地域おこし協力隊員として、以下の内容に取り組む方を募集します。

活動内容	<p>「教育ハウスマスター」として、主に以下の内容に取り組んでもらいます。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 県立寮生及び民間アパート入居生徒の教育と暮らしのサポート○ 県外・市外等から入学した生徒と地域をつなぐコーディネート活動○ 学校と地域をつなぐコーディネート業務への協力 <p>また、高梁市地域おこし協力隊員の共通ミッションとして、以下のものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">○ まちづくり・コミュニティ活動の支援○ 地域資源の発掘及び振興に関する活動○ 集落の維持活性化支援に係る活動○ 地域の情報発信に関する活動
求める人材	<ul style="list-style-type: none">○ 関係者や生徒との対話を大切にし、信頼関係を築きながらコミュニケーションを取ることができる方○ 自分なりの意見をもちながら、周囲と協働できる方○ その場の状況に応じて、臨機応変に対応できる方○ 学校・教育関係の業務に携わった経験があるなど、教育従事者としての視点を有している方
活動地域	<p>県立高校2校を中心に、高梁市内全域</p> <p>* 着任後一定期間（3～6ヶ月程度）は、地域を知るために関係団体等の活動にも参画し、課題の調査と計画作成に取り組んでいただきます。計画策定後は、地域や関係機関と連携しながら課題解決に向けた活動を行っていただきます。</p>

2. 応募資格

次の条件を全て満たす方が応募できます。

(1) 年齢：問いません。

(2) 性別：問いません。

(3) 地域要件：現在、3大都市圏をはじめとする都市地域等（過疎、山村、離島、半島などの条件不利地域を除く）に在住しており、高梁市に住民票を異動し生活拠点を移す方。

（詳細な地域要件については、お問い合わせください。）

- (4) 基本的なパソコン操作（必要書類の作成、ホームページ・SNSでの情報発信等）のできる方。
- (5) 普通自動車運転免許を取得している方。
- (6) 学校・教育関係の業務に携わった経験があるなど、教育従事者としての視点を有している方。
- (7) 地域になじむ意思があり、住民とともに地域活性化に取り組み、地域を元気にする意欲のある方。
- (8) 地域おこし協力隊としての任期終了後も高梁市に定住し、起業・就業しようとする意欲を持つ方。
- (9) 心身とも健康で、体を動かすことや、自然を楽しむことが好きな方。

3. 活動条件等

雇用形態	高梁市地域おこし協力隊員として市長が委嘱します。 (市との雇用関係はありません。ご自身で国民健康保険・国民年金に加入していただく必要があります。)
委嘱期間	○ 委嘱時期は採用決定日から2ヶ月以内を予定しています。 ○ 委嘱期間は、委嘱の日から委嘱した年度の年度末までとします。 ただし、活動に取り組む姿勢や成果等を勘案し、年度ごとに更新し、最長3年まで期間を延長できます。
活動時間	8時間×20日(月160時間)を基本としています。 (活動時間帯は、活動内容によって変動します。)

4. 処遇・福利厚生等

報償費	月額266,000円 ※ 報償費は変更となる場合があります。 ※ 報償費から所得税を源泉徴収した金額を支給します。市との雇用関係はありませんので、社会保険料等の源泉徴収は行いません。
-----	---

活動費	<p>活動費助成金として予算の範囲内で助成します。対象となる主な経費は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家賃（月額上限 30,000円） ○ 活動用車両の燃料費（25円/km、月額上限 30,000円） ○ 活動用車両のリース料（月額上限 30,000円） ○ 活動用車両の自動車保険（任意保険）料（月額上限 5,000円） ○ 携帯電話使用料（月額上限 3,000円） ○ インターネット利用料 ○ 視察・研修等に要する経費 ○ 活動に必要な資機材費 <p>※ その他活動に必要な経費については、事前協議の上、予算の範囲内で経費の対象とします。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 着任に要する経費（引越し費用等の実費）として、20万円を限度に着任時1回限り支給します。 ○ 協力隊活動に支障がない範囲で、副業や起業に向けた活動が可能です。

5. 応募について

(1) 募集人数

1名

(2) 募集期間

随時募集（ただし、採用が決まり次第受付を終了します。）

(3) 提出書類

- 高梁市地域おこし協力隊員 応募用紙
 - 住民票の写し
 - 運転免許証の写し（券面記載事項に変更内容がある場合は、裏面も添付してください。）
 - ※ マイナ免許証の場合は、お問い合わせください。
 - その他資格証明書の写し
- ※ 提出いただいた書類は返却しません。

(4) 提出方法

高梁市協働定住課へメール又は郵送してください。

(5) 事前面談（任意）

希望者は、応募前の事前面談（オンライン可）が可能です。希望に応じて、地域おこし協力隊に関しての説明、市内の案内、関係者等との面談などに対応します。日程は応募者と相談のうえ決定します。

県外在住の方が事前面談等で高梁市を訪れる場合は、補助金を活用し宿泊費等の一部助成を受けることができます。（詳しくはお問い合わせください。）

6. 選考の流れ

選考については以下のとおり実施します。なお、成績等の選考内容についての開示はいたしません。また、応募に要する経費（提出書類、選考に要した交通費等）は全て応募者の負担となります。

(1) 第1次選考（書類審査）

応募書類をもとに、書類審査を行い、審査結果を速やかに文書で通知します。

(2) 第2次選考（面接審査）

第1次選考合格者について、自己PR・プレゼンテーションを含めた面接審査会を第2次選考として行います。審査結果は速やかに文書で通知します。

面接審査会の日時及び場所は、第1次選考合格者に別途通知します。

(3) 採用決定（内定）

隊員候補者と協議のうえ、委嘱年月日を決定します。

また、着任後スムーズに協力隊活動が行えるようにするため、着任までの間に、活動方針等について打ち合わせを行います。

◆問い合わせ・書類提出先◆

高梁市 市民生活部 協働定住課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043

Te1: 0866-21-0282

Fax: 0866-22-9460

Mail: kyodoteiju@city.takahashi.lg.jp

